



平成 27 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社フルキャストホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 坂 卷 一 樹  
(コード番号 4848 東証第一部)  
問 い 合 わ せ 先 経理財務部長 朝 武 康 臣  
電 話 番 号 03-4530-4830

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 2 月 13 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 26 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成26年11月7日公表)	前期実績 (平成25年12月期)
基準日	平成26年12月31日	同左	平成25年12月31日
1株当たり配当金	16円00銭	—	14円00銭
配当金の総額	616百万円	—	539百万円
効力発生日	平成27年3月13日	—	平成26年3月14日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、株主に対する利益還元として、配当と自己株式取得を合わせた総還元性向 50%を目標としておりましたが、当連結会計年度以降は、繰越欠損金に対する繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額を除いた当期純利益（以下、「調整後当期純利益」と言います。）に対する総還元性向 50%を目標とし、株主への利益還元の充実化を図ってまいります。税効果会計はその性質上、将来事象の予測や見積りに依拠しており、今後の状況変化により繰延税金資産に大幅な変動があり得るため、調整後当期純利益を基に総還元性向を算定することといたしました。

今後も、収益力を強化し、経営効率の一層の向上を図ると共に、配当と自己株式取得を合わせた調整後当期純利益に対する総還元性向 50%を目標とした株主還元を実施することにより、調整後当期純利益を基に算定したROE（以下、「調整後ROE」と言います。）20%を「企業価値の向上」を示す目標指標とし、その実現を目指してまいります。

当期の配当につきましては、当期の業績や財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、1株につき16円（前期平成25年12月期比2円増配）の期末配当を実施させていただきます。

次期の配当につきましては、引き続き調整後ROE20%の実現を目指し、調整後当期純利益に対する総還元性向50%を目標に株主に対する利益還元を行うこととし、現時点では配当を選択し、中間配当金：1株につき8円、期末配当金：1株につき10円、年間配当金：1株につき18円（調整後当期純利益に対する予想配当性向50.3%）とさせていただきます。

なお、会社法第459条第1項に基づき剰余金の配当等を取締役会が決定する旨の定款変更を平成25年3月29日開催の第20期定時株主総会で決議しておりますので、当該内容につきましては第22期定時株主総会には付議いたしません。

※配当予想は次のとおりとします。

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想(平成27年12月期)	8円00銭	10円00銭	18円00銭
当期実績(平成26年12月期)	0円00銭	16円00銭	16円00銭
前期実績(平成25年12月期)	0円00銭	14円00銭	14円00銭

以 上